

環境に関する市民意識調査

調査ご協力のお願い

令和 7 年 12 月
大津市役所 環境部 環境政策課

日頃から、市政の推進にご協力をいただきまして、厚くお礼申し上げます。
以下のとおり、「環境に関する市民意識調査」を実施しますので、市民の皆様のご協力を
お願いいたします。

1 調査の目的

「大津市環境基本計画（第3次）」を改定するにあたり、市民の皆様の環境問題に関する
関心や取り組み、環境行政に対する期待、ご意見などをお尋ねします。
調査の結果は、集計・分析を行った上で審議会等の資料とし、公表します。結果は統計的に
処理しますので、個人が特定されることはありません。

2 調査の対象

本調査は、18歳以上の市民の皆様から無作為に抽出した2,000名の方を対象として
おります。

3 情報の管理

本調査において収集した情報は適正に管理します。

なお、調査票および封筒には、個人名など、質問に対する回答以外の情報は記載しないようお願いします。

4 ご回答・ご提出方法

以下のいずれかの方法でご回答・ご提出ください。（回答はどちらか1回限りとしてください。）

- ①二次元コードよりアクセスし、PC やスマートフォンからオンライン回答
- ②別付「調査票（〇枚）」に直接記入し、同封の返信用封筒で郵送（切手不要）

二次元コード

（封筒の二次元コードと同一です）

回答期限：令和 8 年 1 月〇日（〇）まで

※ 本調査は、大津市が「株式会社エスプール」に委託して実施しております。

※ ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

◆株式会社エスプール アンケート調査事務局 担当 長谷川、佐野

電話 03-6853-9416 E-mail jichitaikankyo@spool.co.jp

◆大津市 環境部 環境政策課 担当：小野、上原

電話 528-2760 FAX 522-1097 E-mail otsu1121@city.otsu.lg.jp

(案)

調查票

設問にしたがって、あてはまる番号を選んでください。

回答しにくい場合は、可能な範囲で結構です。

■ ご自身について

問1 あなたの年齢について、あてはまる番号に○をつけてください。

1. 10 歳代 2. 20 歳代 3. 30 歳代 4. 40 歳代
5. 50 歳代 6. 60 歳代 7. 70 歳以上

問2 あなたのお住まいの地域について、あてはまる番号に○をつけてください。

1. 小松 2. 木戸 3. 和邇 4. 小野 5. 葛川 6. 伊香立
7. 真野北 8. 真野 9. 堅田 10. 仰木 11. 仰木の里
12. 仰木の里東 13. 雄琴 14. 日吉台 15. 坂本 16. 下阪本
17. 唐崎 18. 滋賀 19. 山中比叡平 20. 藤尾 21. 長等 22. 逢坂
23. 中央 24. 平野 25. 膳所 26. 富士見 27. 藤尾 28. 石山
29. 南郷 30. 大石 31. 田上 32. 上田上 33. 青山 34. 瀬田
35. 瀬田南 36. 瀬田東 37. 瀬田北

問3 ご自身について、それぞれの項目にあてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

	そう思 う	そや うや 思 う	思 わ ま り いそ う	思 わ う な い
◇自然環境				
1-1. 自然とふれあう機会がある	1	2	3	4
1-2. 自然の中で遊んだ経験がある	1	2	3	4
◇資源循環				
2-1. ごみの減量や分別を心がけている	1	2	3	4
2-2. ごみのポイ捨てをしない	1	2	3	4
2-3. 雨水の利用や節水を心がけている	1	2	3	4
2-4. 不要な包装や紙袋・ビニール袋等の配付を断る	1	2	3	4
◇脱炭素・地球温暖化				
3-1. 電気などエネルギーを無駄にしていない	1	2	3	4
3-2. 太陽光発電など環境に配慮した エネルギーの利用を心がけている	1	2	3	4
3-3. 二酸化炭素など温室効果ガスの排出を抑え、 地球温暖化対策を意識した生活を心がけている	1	2	3	4
3-4. なるべく、自転車や公共交通機関を利用し、 自動車の利用を控えるようにしている	1	2	3	4
3-5. 公共的な場所へ出かけたり、家族が一緒に過ごし たりするなど、家でひとりで過ごす時間をなるべ く少なくしている	1	2	3	4

(案)

思
う
な
い

◆生活環境

◆環境意識

問4 あなたが関心を持っている環境分野の課題は何ですか。あてはまる番号を全て選び○をつけてください。

1. 自然環境の保全と共生（生物多様性など）
 2. 資源の枯渇や循環（ごみ問題／海洋プラスチック問題など）
 3. 地球温暖化対策の推進（気候変動／再生可能エネルギーなど）
 4. 快適な生活環境（騒音・悪臭等の公害／環境美化など）
 5. 環境人※の育成（環境教育）

※持続可能な社会の構築という課題に対し、人と自然、人と社会環境の関係について、主体性をもって責任ある行動を実践する人。大津市独自の表現。

問5 あなたは地域などで行われている環境保全活動（問6の選択肢を参照）へ参加していますか。あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

1. 積極的に参加
 2. 参加したことがある
 3. 機会があれば参加したい
 4. 参加していない

問6 (問4で1. または2. と回答された方のみ) あなたが現在参加しておられる、または参加したことのある環境保全活動はどのようなものですか。あてはまる番号を全て選び○をつけてください。

1. 自然や生き物を守る活動
 2. 資源の回収やリサイクル活動
 3. 省エネルギーの実践や啓発活動
 4. 河川や道路、公園などの清掃・美化活動
 5. 子どもの自然体験活動
 6. 環境学習活動の企画・運営・支援
 7. その他（

)

問7 (問4で1.、2. または3. と回答された方のみ) あなたが今後参加してみようと思う
環境保全活動はどのようなものですか。あてはまる番号を全て選び〇をつけてください。

1. 自然や生き物を守る活動
 2. 資源の回収やリサイクル活動
 3. 省エネルギーの実践や啓発活動
 4. 河川や道路、公園などの清掃・美化活動
 5. 子どもの自然体験活動
 6. 環境学習活動の企画・運営・支援
 7. その他（

)

(案)

問8 (問5で4.と回答された方のみ) あなたが環境保全活動に参加していない理由は何ですか。あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

1. 活動に参加する時間がない
 2. どのような活動がされているか知らない（分からない）
 3. 活動に参加するための方法が分からない
 4. 活動のため団体（自治会等）に参加することに抵抗がある
 5. その他（ ）

問9 あなたは環境を保全するため費用や手間をかけることについてどう思いますか。あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

1. 必要なことである
 2. ある程度はやむを得ない
 3. あまり必要ではない
 4. 必要ではない

■現在の大津市について

問10 現在の大津市についてどのように思いますか。それぞれの項目についてあてはまる番号を1つ選び○をつけてください。 そ そや 思あ 思そ

	そう思う	そうや 思う	思 わ ま り い そ う	思 そ わ う な い
◇自然環境				
1-1. 水辺や里山、緑地など、自然環境が保全されている	1	2	3	4
1-2. 貴重な動植物や身近な生き物など、様々な動植物が生息・生育している	1	2	3	4
1-3. 川や草花・鳥など自然とふれあえる場所がある	1	2	3	4
1-4. 人と豊かな自然環境が共生できている	1	2	3	4
◇資源循環				
2-1. ごみが適正に処理されている	1	2	3	4
2-2. 紙やペットボトルなどの資源が循環できている	1	2	3	4
◇脱炭素・地球温暖化				
3-1. 環境に負荷をかけない生活様式が浸透している	1	2	3	4
3-2. 地球温暖化対策が進んでいる	1	2	3	4
3-3. 公共交通機関が利用しやすい	1	2	3	4
3-4. 自転車が利用しやすい	1	2	3	4
3-5. 環境への負荷が少ない社会が実現できている	1	2	3	4
◇生活環境				
4-1. 空気や水がきれいで公害がないまちである	1	2	3	4
4-2. 町並みがまわりの自然や景観と調和している	1	2	3	4
4-3. 健康で快適に暮らすことができるまちである	1	2	3	4
◇環境意識				
5-1. 環境問題に关心がある人が多い	1	2	3	4
5-2. 環境問題について学ぶ機会が多い	1	2	3	4
5-3. 環境に関する情報が十分に提供されている	1	2	3	4

(案)

■地球温暖化について

近年、気温の上昇、大雨の頻度の増加、それに伴う農作物の品質低下や熱中症リスクの増加など、地球温暖化によると思われる影響が全国各地で生じています。

問1 1 あなたの身の回りでどのような地球温暖化の影響を感じますか。あてはまる番号を全て選び○をつけてください。

1. 猛暑日の増加
2. 桜の開花や紅葉の時期の変化
3. 短時間強雨や大雨といった自然災害の増加
4. 台風による災害の増加
5. 龍巻の頻発
6. 熱中症等の健康被害の増加
7. 米やみかんなど、農作物の収穫量や品質への影響
8. 動植物の生息地・生育域の変化や絶滅
9. 降雨の減少による水不足
10. 積雪量の変化
11. その他 ()
12. 影響を感じない

問1 2 あなたは、大津市が「ゼロカーボンシティ」を宣言していることをご存じですか？

1. 知っており、具体的な数値目標を理解している。
2. 聞いたことはあるが、内容については知らない。
3. 知らない

問1 3 地球温暖化に対応するため、行政（大津市）は庁舎の照明LED化などによる省エネルギー化、太陽光発電などの再生可能エネルギー導入促進、暑熱化による熱中症対策としてクーリングシェルターの設置などの施策を実施していますが、どの程度の対策（①地球温暖化の進行を食い止めるための対策と②地球温暖化による影響に社会が適応するための対策）をとるべきだと思いますか。あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

1. 現状よりも進んだ対策に取り組んでいくべき
2. 現状程度の対策を続けるべき
3. 特に対策を行う必要はない
4. 分からない

問1 4 (問1 3で1. 及び2. と回答された方のみ) 地球温暖化対策のうち、地球温暖化の進行を食い止めるための対策（緩和策）として、行政（大津市）は、どのような分野に重点を置くべきだと思いますか。あてはまる番号を3つまで選び○をつけてください。

1. 太陽光発電など再生可能エネルギーの普及
2. 省エネルギー対策によるエネルギー使用量の削減
3. 公共交通機関や自転車など、環境負荷の少ない移動手段の利用促進
4. 都市機能の集約や緑地の保全と推進など、環境負荷の少ないまちづくり
5. ごみの減量やリユース・リサイクルの促進など循環型社会の形成
6. その他 ()

(案)

問15（問13で1. 及び2. と回答された方のみ）地球温暖化対策のうち、地球温暖化による影響に社会が適応するための対策（適応策）として、行政（大津市）は、どのような分野に重点を置くべきだと思いますか。あてはまる番号を3つまで選び○をつけてください。

1. 農林水産業分野（農作物の高温耐性品種の開発など）
2. 水環境・水資源分野（水質保全や水不足等への対策など）
3. 自然生態系分野（絶滅の危機がある動植物の保全対策など）
4. 自然災害分野（短時間強雨や大雨、土砂災害への対策など）
5. 健康分野（熱中症や感染症への対策など）
6. 産業・経済活動分野（事業活動や観光産業に対する影響への対策など）
7. 都市生活分野（ヒートアイランド現象の緩和対策など）
8. その他（ ）

■環境教育について

問16 大津市では環境教育に力を入れていますが、特にどのような方を対象に実施するのが良いと考えますか。あてはまる番号1つを選び○をつけてください。

1. 就学前の子どもとその親
2. 小中学生
3. 一般市民
4. 環境学習の指導者
5. その他（ ）

問17 環境教育の方法は特にどのようなものが良いと考えますか。あてはまる番号1つを選び○をつけてください。

1. 講座や講演会、パネルディスカッション
2. 山や琵琶湖などにおける体験学習
3. 広報紙、インターネットなどによる情報提供
4. その他（ ）

(案)

■環境保全のための取り組みの方向や方法について

問18 大津市の環境をよくするため、今後、行政（大津市）は何に力を入れて取り組むべきだと思いますか。あてはまる番号を3つまで選び〇をつけてください。

1. 豊かな自然環境を保全する
2. 自然とふれあえる場所の整備や活動を進める
3. ごみ減量やリサイクルの推進など、資源の有効利用を進める
4. 廃棄物が適正に処理されるとともに、不法投棄の防止を図る
5. 自転車や公共交通機関が利用しやすいまちづくりを進める
6. 省エネルギーや再生可能エネルギーの利用を進める
7. 地球温暖化の影響に対する対応やまちづくりを行う
8. 琵琶湖の水質や大気環境を保全するため、環境への負荷を規制する
9. まちの美化や緑化を推進する
10. 環境教育を進め、環境に心づかいができる生活や行動ができる人を育成する
11. 市役所が事務を行うにあたり、進んで環境への配慮を行う
12. その他（）
13. 特にない

■その他

大津市の環境問題についてご意見などがありましたら自由にご記入ください。

ご協力ありがとうございました。

本調査票（〇枚）を同封の返信用封筒に入れて、〇月〇日（〇）までにご投函ください（切手は不要です）。

(案)

環境に関する事業者意識調査

調査ご協力のお願い

令和7年12月
大津市役所 環境部 環境政策課

日頃から、市政の推進にご協力をいただきまして、厚くお礼申し上げます。
以下のとおり、「環境に関する事業者意識調査」を実施しますので、事業者の皆様のご協力をお願いいたします。

1 調査の目的

「大津市環境基本計画（第3次）」を改定するにあたり、事業者の皆様の環境保全活動への取り組みや環境行政に対する期待、ご意見などをお尋ねします。調査の結果は、集計・分析を行った上で審議会等の資料とし、公表します。結果は統計的に処理しますので、事業所名が特定されることはありません。

2 調査の対象

本調査は、市内商工会議所ならびに商工会に所属されている事業者の皆様のうち、無作為に抽出した1,000社を対象としております。

3 情報の管理

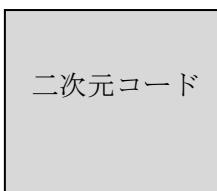
本調査において収集した情報は適正に管理いたします。

なお、調査票および封筒には、事業所名など、質問に対する回答以外の情報は記載しないようお願いします。

4 ご回答・ご提出方法

以下のいずれかの方法でご回答・ご提出ください。（回答はどちらか1回限りとしてください。）

- ①二次元コードよりアクセスし、PCやスマートフォンからオンライン回答
- ②別付「調査票（〇枚）」に直接記入し、同封の返信用封筒で郵送（切手不要）



（封筒の二次元コードと同一です）

回答期限：令和8年1月〇日（〇）まで

※ 本調査は、大津市が「株式会社エスプール」に委託して実施しております。

※ ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

◆株式会社エスプール アンケート調査事務局 担当 長谷川、佐野

電話 03-6853-9416 E-mail jichitaikankyo@spool.co.jp

◆大津市 環境部 環境政策課 担当：小野、上原

電話 528-2760 FAX 522-1097 E-mail otsu1121@city.otsu.lg.jp

(案)

調査票

設問にしたがって、あてはまる番号を選んでください。
回答しにくい場合は、可能な範囲で結構です。

■貴事業所について

問1 貴事業所の代表的な業種についてあてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

- | | | |
|--------------|-----------|---------------|
| 1. 農林水産業 | 2. 鉱業 建設業 | 3. 製造業 |
| 4. 電気・ガス・水道業 | 5. 運輸・通信業 | 6. 卸売・小売業・飲食店 |
| 7. 金融・保険業 | 8. 不動産業 | 9. サービス業 |
| 10. その他 | | |

問2 貴事業所の大津市内の従業員数についてあてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

- | | | | |
|-------------|-----------|-------------|-------------|
| 1. 50人未満 | 2. 50~99人 | 3. 100~199人 | 4. 200~299人 |
| 5. 300~499人 | 6. 500人以上 | | |

■貴事業所の環境保全活動への取り組みについて

問3 貴事業所の環境保全活動への取り組みはどのような状況でしょうか。それについてあてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

	し既 てに い実 る施	し今 た後 い実 施	な実 施の 予定	な当 いて はま ら			
ア 太陽光発電等の再生可能エネルギーの導入・活用	1	…	2	…	3	…	4
イ 冷暖房や動力などの省エネ運転など省エネルギーの努力	1	…	2	…	3	…	4
ウ エコカー（EVやHV等）導入・輸送効率化など輸送面での省エネルギーの推進	1	…	2	…	3	…	4
エ 事業所のZEB化（※1）	1	…	2	…	3	…	4
オ 廃棄物減量・分別の徹底とリサイクルの推進	1	…	2	…	3	…	4
カ 大気汚染・水質汚濁・騒音・悪臭などの公害防止	1	…	2	…	3	…	4
キ 敷地内の植樹や屋上の緑化	1	…	2	…	3	…	4
ク 環境負荷の少ない製品の開発や販売の促進	1	…	2	…	3	…	4
ケ 節水	1	…	2	…	3	…	4
コ 環境配慮型製品の購入、使用（グリーン購入の推進）	1	…	2	…	3	…	4
サ 事業所周辺の清掃など地域の環境保全活動の実施や参加	1	…	2	…	3	…	4
シ 環境マネジメントシステムの導入、認証取得	1	…	2	…	3	…	4

(案)

		(案)	既 に い 実 施	し 今 た い 実 施	な 実 施 の 予 定	な 当 て は ま ら			
ス	環境配慮に関するサプライヤー（取引先）への 要求やサプライチェーン全体での対応		1	…	2	…	3	…	4
セ	従業員に対する環境教育		1	…	2	…	3	…	4
ソ	社外向け環境報告書の作成		1	…	2	…	3	…	4
タ	E S G 経営の取り組み（※2）		1	…	2	…	3	…	4

※1…省エネと再エネ導入により年間の一次エネルギー消費量が正味ゼロまたはマイナスの建築物のこと。

※2…Environment(環境)、Social(社会)、Governance(企業統治)を考慮した経営・事業活動に取り組むことにより、企業価値を高めること。

問4 貴事業所の事業活動や提供する製品などを通して、生物多様性へ負荷を与えていたと認識していますか。あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

1. 認識している
 2. おおよそ認識している
 3. 聞いたことはあるが、よくわからない
 4. 聞いたことがない
 5. 当事業所は、取り立てて環境に負荷を与えていない

問5 貴事業所では環境保全活動への取り組みについてどのようにお考えでしょうか。あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

1. 法令等を遵守するため環境保全活動に取り組まざるを得ないので、必要最小限の取り組みを進めていく
 2. サプライチェーンにおける要請により環境保全活動に取り組んでいく
 3. 社会的要請により環境保全活動に取り組んでいく
 4. 環境保全活動への取り組みは事業者の社会的責任から不可欠である
 5. 環境に配慮した製品・サービスを積極的に開発することで、環境へ貢献するとともに経済的発展も遂げたい

問6 貴事業所は温室効果ガス排出量の削減目標など、環境保全に資する目標や方針を定めていますか。

1. 定めている
 2. 現在検討中である
 3. 定める予定はない

問7 問6で1を回答された方にお尋ねします。目標や方針をご記入ください。

A large, empty rectangular box with rounded corners, likely a placeholder for an image or diagram.

(案)

問8 貴事業所が環境保全活動に取り組んだ結果メリットはありましたか。あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

1. 大きなメリットがあった
2. 少しはメリットがあった
3. 特にメリットはなかった
4. 環境保全活動は行っていない
5. わからない

問9 問8で1、2を回答された方にお尋ねします。貴事業所が環境保全活動に取り組んだ結果、得られたメリットは何ですか。あてはまる番号を全て選び○をつけてください。

1. 本業の製品・サービスそのものの価値が高まった
2. 新たなビジネスにつながった
3. 事業所のイメージアップになった
4. コスト削減につながった
5. 従業員の意識改革につながった
6. その他 ()

問10 大津市では「大津市地球温暖化防止活動推進センター」にて、地球温暖化防止や自然環境等に関する啓発・広報活動、省エネ診断、相談等を行っています。「大津市地球温暖化防止活動推進センター」をご存じですか。あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

1. 知っていて、利用したことがある
2. 知っているが、利用したことはない
3. 聞いたことがある
4. 聞いたことがない

問11 貴事業所が地域での活動を行う場合、今後できそうな取り組みはありますか。あてはまる番号を全て選び○をつけてください。

1. 市民等の環境保全活動に対する物品の提供
2. 市民等の環境保全活動に対する場所の提供
3. 市民等の環境保全活動に対する技術的な支援（講演・指導・ノウハウの提供）
4. 市民や市が主催する環境保全活動への参加
5. 市民等の環境保全活動に対する資金援助
6. 従業員の環境ボランティア活動の支援
7. 事業所周辺の清掃等自らが主体となる取り組み
8. その他 ()
9. 特にない

(案)

問12 貴事業所が環境保全活動への取り組みを進める上での課題は何ですか。あてはまる番号を全て選び○をつけてください。

1. 金銭的費用がかかる
2. 手間、時間、労力がかかる
3. 場所、敷地が確保できない
4. 事業活動への効果が不明である
5. 協力してくれる事業所がみつからない
6. 消費者の理解がまだ少ない
7. 取り組み方法がわからない、活動に関する情報がない
8. 経営方針に活動に対する考え方記されていない
9. 事業内容からは、活動への取り組みの必要がない
10. その他 ()
11. 特にない

問13 貴事業所が環境保全活動を進めるためには、行政にどのようなことを期待しますか。あてはまる番号を全て選び○をつけてください。

1. 環境に関する研修会・講習会の実施など、環境に関する知識や技術を習得する機会を設ける
2. ホームページや広報などを活用した環境に関する情報発信を充実させる
3. 産学官の連携などによる人材の確保や育成を支援する
4. 環境への負荷が低い商品の製造・販売を支援する
5. 事業所が低公害車の購入や新エネルギー利用設備の設置などを行う際、財政的な支援を行う
6. 事業所の ISO14001 などの環境マネジメントシステム取得を支援する
7. 環境保全・創造に対して貢献している事業所に対して表彰などを行う
8. 環境保全・創造に関する技術などを基盤とした地域産業の育成・創出を支援する
9. 環境保全・創造に関して望ましい行動指針を作成する
10. 環境税などの経済的負担措置を導入する
11. その他 ()
12. 特にない

(案)

■ 気候変動に伴う影響について

近年、気温の上昇、大雨の頻度の増加、それに伴う農作物の品質低下や熱中症リスクの増加など、気候変動によると思われる影響が全国各地で生じており、その影響は本市にも現れています。

問14 以下の気候変動は、貴事業所の事業活動に影響がありますか。あてはまる番号を全て選び○をつけてください。

- 1. ゲリラ豪雨
- 2. 洪水
- 3. 気温・水温上昇
- 4. 猛暑日
- 5. 台風、竜巻
- 6. 作物、生物分布の変化
- 7. 四季の変化
- 8. 海面上昇
- 9. 干ばつ・渴水
- 10. その他 ()
- 11. 特にない

問15 上記のような気候変動への対応（適応）を行うにあたり行政に期待することは何ですか。あてはまる番号を全て選び○をつけてください。

- 1. 市内の気候変動に関する将来予測等の情報を提供する
- 2. 気候変動への対応（適応）に取り組んでいる他事業所の情報を提供する
- 3. 研修会や講習会の実施など、気候変動への対応（適応）に関する知識や技術を習得する機会を設ける
- 4. 環境技術等を気候変動対応（適応）策に活かす取り組みを支援する
- 5. 他事業者と脱炭素に向けた連携（コンソーシアムの結成）の機会を提供する
- 6. 太陽光パネルや環境価値（Jクレジット等）の共同購入の機会を提供する
- 7. その他 ()
- 8. 特にない

■ その他

大津市の環境問題について提言などがありましたら自由にご記入ください。

ご協力ありがとうございました。

本調査票（〇枚）を同封の返信用封筒に入れて、〇月〇日までにご投函ください（切手は不要です）。